



操作ガイド

低温編



AE-200J



CONTENTS

- ◆ 機器の状態を確認するには
- ◆ アイコン表示について
- ◆ 機器を操作するには
- ◆ 異常発生時の対応
- ◆ プレアラーム発生時の対応
- ◆ 異常コード
- ◆ 用語について

本ガイドでは、AE-200J で低温機器を管理する方のために、基本操作の手順を中心に説明しています。さらに詳しい内容については、取扱説明書（低温 MELTOUCH 機能編）をご覧ください。

機器の状態を確認するには

(ハイ)クオリティコントローラの監視画面の表示

※(ハイ)クオリティコントローラに接続されているユニットクーラ(室内機)の運転状態を表示します。

1 [監視/操作]をタッチする。 2 [低温]・[冷凍冷蔵庫]をタッチする。

運転状態や庫内温度を確認!

アドレス

001

庫内温度 -12°C

設定温度 -15°C

冷凍庫 (北)

※設定により温度非表示可能

コンデンシングユニット(室外機)の監視画面の表示

1 [監視/操作]をタッチする。 2 [低温]・[冷凍機]をタッチする。

運転状態や運転データを確認!

アドレス

151

低圧圧力 0.26

外気温度 31°C

冷凍機 (北)

アイコン表示について

(ハイ)クオリティコントローラの運転状態表示アイコン

※(ハイ)クオリティコントローラに接続されているユニットクーラ(室内機)の運転状態を表示します。

サーモON	サーモOFF	停止	霜取り中	異常発生中	プレアラーム
					
(水色)	(緑色)				

※アイコンは、(ハイ)クオリティコントローラ1台毎の表示となります。

サーモON	設定温度に向けて冷却運転中
サーモOFF	設定温度に達したので一時運転停止中(サーモONの庫内温度になると再び冷却運転を再開)
停止	運転停止中
霜取り中	ユニットクーラに付着した霜を溶かす運転中(デフロスト運転)
異常発生中	異常発生中は「庫内温度の表示」のアイコンは表示されません
プレアラーム	冷媒不足検知などのプレアラームを検知した場合に表示

コンデンシングユニット(室外機)の運転状態表示アイコン

運転	低圧OFF	停止	異常発生中	プレアラーム
				
(水色)	(緑色)	(灰色)		

※アイコンは、コンデンシングユニット(1冷凍サイクル)1台毎の表示となります。

運転	運転中
低圧OFF	低圧カット停止
停止	運転停止中
異常発生中	異常発生中
プレアラーム	プレアラーム検知中

※(ハイ)クオリティコントローラとプレアラームに関する詳細は、「用語について(12ページ)」をご参照ください。

機器を操作するには

操作する機器を選ぶ

1 [監視/操作]をタッチする。

2 [低温]・[冷凍冷蔵庫]をタッチする。

3 操作するアイコンをタッチする。

4 [グループ操作]をタッチする。

The screenshot shows a control interface with a top navigation bar containing icons for '監視/操作' (Monitoring/Operation), 'エネルギー管理' (Energy Management), and 'スケジュール' (Schedule). Below this is a sub-menu with '低温' (Low Temperature), '冷凍冷蔵庫' (Refrigerator/Freezer), and '冷凍機' (Chiller). The main area displays four unit icons labeled #001, #002, #003, and #004, each showing temperature readings. At the bottom, there are buttons for '状態表示' (Status Display), 'グループ操作' (Group Operation), and 'ユニット操作' (Unit Operation). Hand icons indicate the sequence of touches for steps 1 through 4.

※選択されたユニットアイコンにはオレンジ色の枠が表示されます。選択されたユニットと同じグループのユニットアイコンには黄緑色の枠が表示されます。

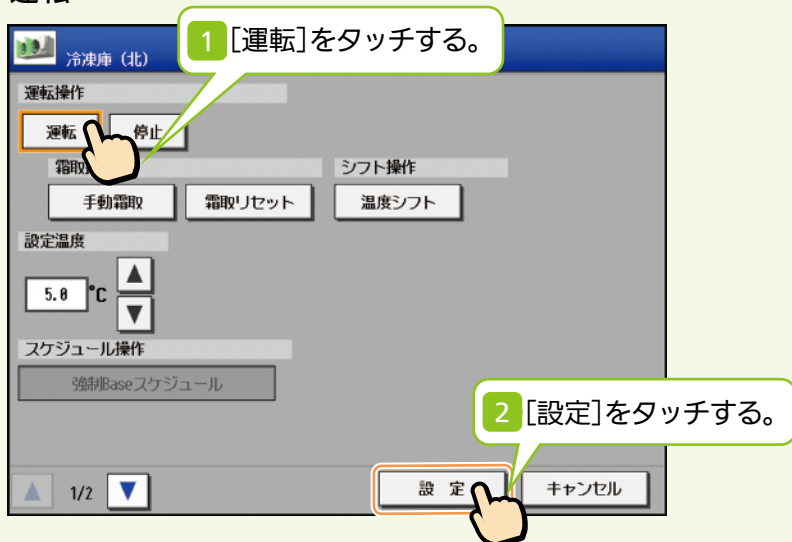
操作をする

1. 運転/停止 (5ページ)
2. 庫内温度を設定する (6ページ)
3. 温度シフト設定を利用し、庫内温度を一時的に下げる (6ページ)
4. 手動での霜取り運転/停止 (7ページ)

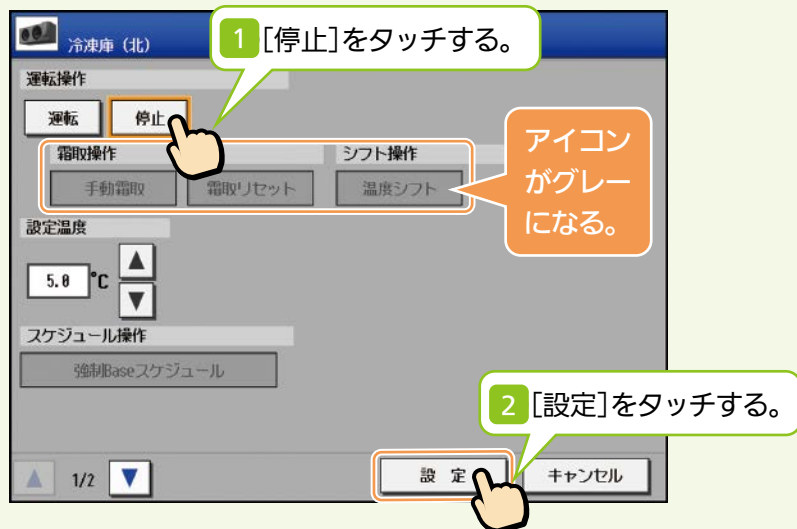
※1,2,3は、複数グループの操作ができます。

1. 運転/停止

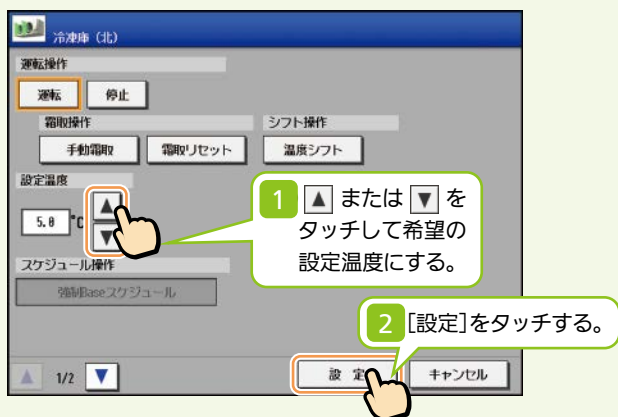
▶ 運転



▶ 停止

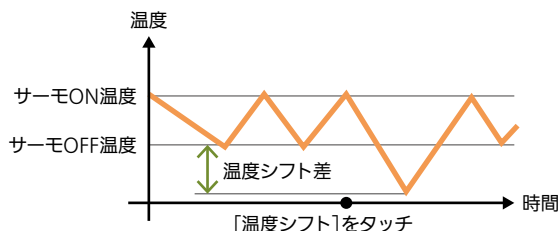


2. 庫内温度を設定する ※運転を選択した状態で操作してください。



3. 温度シフト設定を利用し、庫内温度を一時的に下げる

本設定は1回に限り有効です ※運転を選択した状態で操作してください。

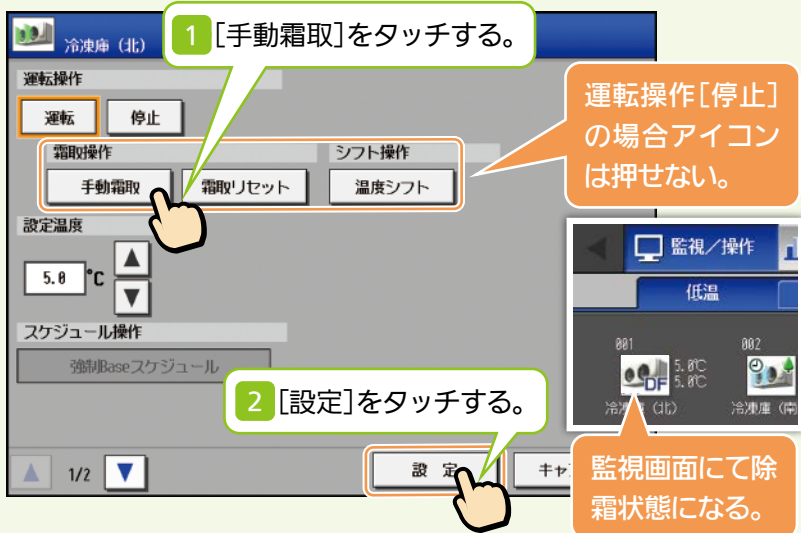


4. 手動での霜取り運転/停止

※複数グループの操作はできません。 ※運転を選択した状態で操作してください。

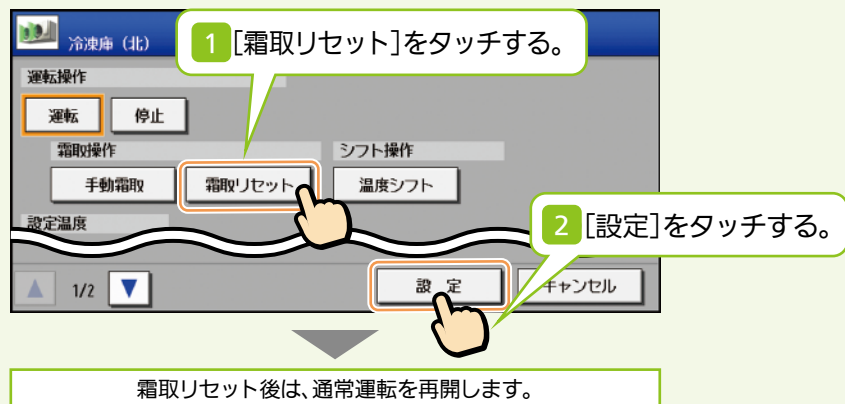
▶ 霜取り運転

ユニットクーラに残霜・残氷があれば実施してください。



▶ 停止

ユニットクーラに残霜・残氷が無いことを確認したら停止してください。



※霜取り運転は自動で終了し、通常運転を再開します。
霜取りを強制終了させたい時以外は、操作は不要です。

異常発生時の対応

異常が発生したら

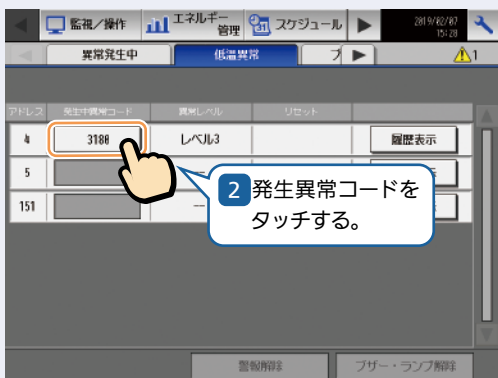
監視画面の右上に  が表示されます。

※「ネットワーク設定(外部出力の設定)」、「ユニット情報2設定(異常出力レベル)」の設定内容により、画面の表示(ポップアップ/アラームの有無)が変わります。設定方法については、取扱説明書(低温MELTOUCH機能編)をご参照ください。

＜ポップアップなし/本体からアラームなしの場合＞



- 1 監視画面の[冷凍冷蔵庫]の右上  をタッチする。



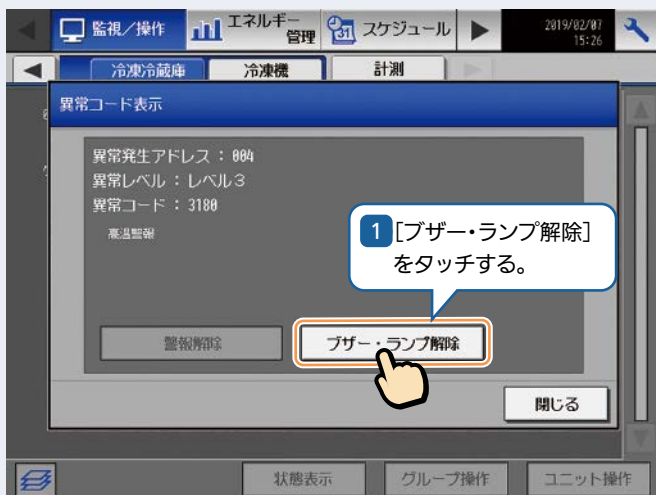
- 2 発生異常コードをタッチする。



- 3 異常コード(11ページ)をご確認のうえ、お買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様相談窓口にご連絡ください。

＜ポップアップあり/本体からアラームありの場合＞

異常発生時にポップアップが表示され、アラーム(ブザー)になります。



2 ブザー・ランプ出力を解除してもよろしいですか？
[OK]をタッチする。

3 アラーム(ブザー)音が止まる。

4 内容を確認する。

5 ポップアップを閉じる。

6 異常コード(11ページ)をご確認のうえ、お買い上げの販売店
またはメーカー指定のお客様相談窓口にご連絡ください。

異常の内容を再確認したい場合は、＜ポップアップなし/本体からアラームなしの場合＞(8ページ)の操作をすることで再確認できます。

プレアラーム発生時の対応

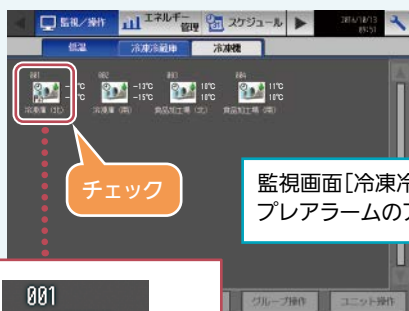
プレアラームが発生したら

監視画面[冷凍冷蔵庫] [冷凍機]のアイコンにプレアラームが表示されます。

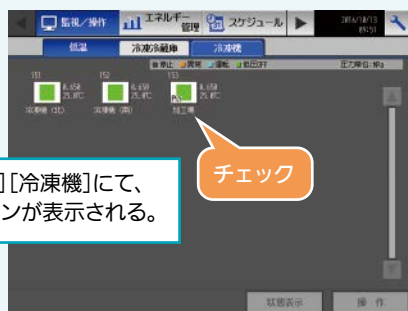
※プレアラームは、コンデンシングユニットが各ユニットの運転状況を常に監視し、不具合に繋がる恐れのあるデータを検知する機能です。

プレアラーム機能の利用により、異常が発生する前にユニットの状態を確認できます。

監視画面 冷凍冷蔵庫



監視画面 冷凍機

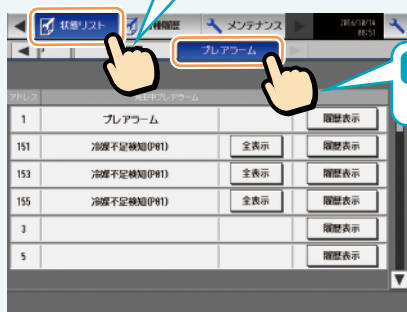


監視画面[冷凍冷蔵庫][冷凍機]にて、
プレアラームのアイコンが表示される。



プレアラーム表示!!

1 [状態リスト]をタッチする。



2 [プレアラーム]を
タッチする。

3 プレアラームの内容を確認する。

4 プレアラーム内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店または
メーカー指定のお客様相談窓口にご相談ください。

異常コード

異常コード	詳細コード	異常項目
0100	001	E0:冷凍機異常(霜取運転時以外)負荷側検出
	002	E1:冷凍機異常(霜取運転中)負荷側検出
3180	000	HC:高温警報
3181	000	LH:冷え過ぎ防止異常
6102 ※1	001	99:遠隔緊急停止 (クーラ・COMP共に停止)
	002	99:遠隔緊急停止 (クーラ・COMP共に運転継続(表示のみ))
6103 ※2	000	FE:システムコントローラからの指示による緊急停止

下記の場合は、機器の異常ではなく、外的要因による異常の可能性があります。

- ※1 外部接点入力による緊急停止が作動しています。外部接点の設置場所を点検してください。
- ※2 集中コントローラ(AE-200J等)からの指示により緊急停止しています。緊急停止の原因を調査してください。問題が解決されれば集中コントローラで解除操作をしてください。

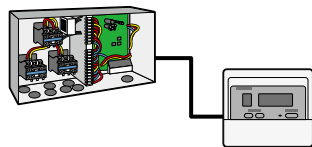
その他のエラーコードにつきましては、取扱説明書(低温MELTOUCH機能編)をご参照ください。

用語について

(ハイ)クオリティコントローラ

接触器ボックスと手元リモコンから構成されるコントローラです。

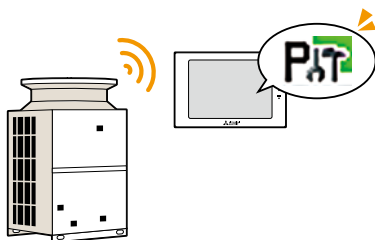
クオリティ/ハイクオリティと2つのシステムがあり、それぞれにオフサイクル/ヒータの霜取り方式、標準/大容量タイプがあります。



プレアラーム

コンデンシングユニットが各ユニットの運転状況を常に監視し、不具合に繋がる恐れのあるデータを検知する機能です。

プレアラーム機能の利用により、異常が発生する前にユニットの状態を確認できます。



温度シフト

温度シフト機能の利用により、1回に限りサーモOFF温度より庫内温度を下げることができます。新たに入庫した物の芯温を一気に冷やす場合等にご利用ください。

温度シフト差の設定可能範囲は、サーモOFF温度 - (0.5℃～10.0℃)

(温度シフト設定の詳細については、取扱説明書(低温MELTOUCH機能編)をご確認ください。)

この印刷物は、2019年3月の発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。
製品の色は、印刷物なので実際の色とは若干異なる場合があります。

三菱電機株式会社

〒640-8686 和歌山市手平 6-5-66 冷熱システム製作所 (073)436-9812